

## 様式4の6 (随意契約)

## 抽出事案[物品]説明書

発注機関名：京都府健康福祉総務課

物品名	ニトリルゴム手袋 (S：100万枚、M：50万枚)
物品概要	(特徴) 伸縮性、耐久性に優れた合成ゴム素材 (仕様) Sサイズ、Mサイズ 1箱(100枚入り) ニトリル製、左右兼用パウダーフリー、ラテックスフリー
随意契約とした理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的に品薄状態が継続している中、調達が困難な病院が随時発生しており、即座の対応が必要。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大により、陽性患者を一般病床や休床病床でも受け入れる必要があり、医療従事者等の感染を防ぐため、また資材不足による診療拒否を生じさせないために、緊急に大量のニトリルゴム手袋を調達する必要があることから競争入札に付することができなかったため。</li> <li>・府内の他の医療機関の供給への影響を考慮し、医療卸以外から調達が望ましいと判断。</li> </ul> <p>[根拠法令]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方自治法第234条第2項及び同法施行令第167条の2第1項第5号</li> <li>・ 京都府会計規則第163条第1項ただし書第3号)</li> </ul>
契約経過	<p>(過去に手袋の購入実績あり：R3.5.25契約、6.12納入期限)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関からニトリル手袋不足の連絡あり：7月下旬</li> <li>・ 業者調整：7月下旬</li> <li>・ 入札課協議：7月30日</li> <li>・ 予定価格 26,400,000円</li> <li>・ 採用率 100.0%</li> <li>・ 契約日：8月31日</li> <li>・ 納品日：9月11日</li> </ul>
契約業者名	(株)伊と幸
契約金額	26,400,000円(税込)

参考

ニトリル手袋 (写真)



## 参考

### ニトリル手袋の配布について

#### ○ 府の配布基準

医療機関でニトリル手袋が不足した場合には、以下の基準に従って、配布を行う。

##### <通常>

- 条件1 原則コロナ対応のみ
- 条件2 国のヘルプボタンを押すこと
- 条件3 届くまでの間、MAX 1万枚
  - S 4,000枚
  - M 4,000枚
  - L 2,000枚

##### <クラスター発生時>

緊急対応用に以下の枚数を配布。

- S 1,000枚（1箱）
- M 1,000枚（1箱）

#### ○ 購入計画

時期	対応	Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ
8/17	現在の保有量	約12万枚	約53万枚	約45万枚
8月末	購入（伊と幸）	100万枚	50万枚	
	購入（三笑堂） <CLEAN VOICE>	50万枚	50万枚	50万枚
9月末	購入（LILY LACE） <CLEAN VOICE>	50万枚	50万枚	
10月末	購入（オクムラ） <CLEAN VOICE>	50万枚	50万枚	20万枚
11月～	国の輸入の状況を見て判断			
	合計	262万枚	253万枚	115万枚

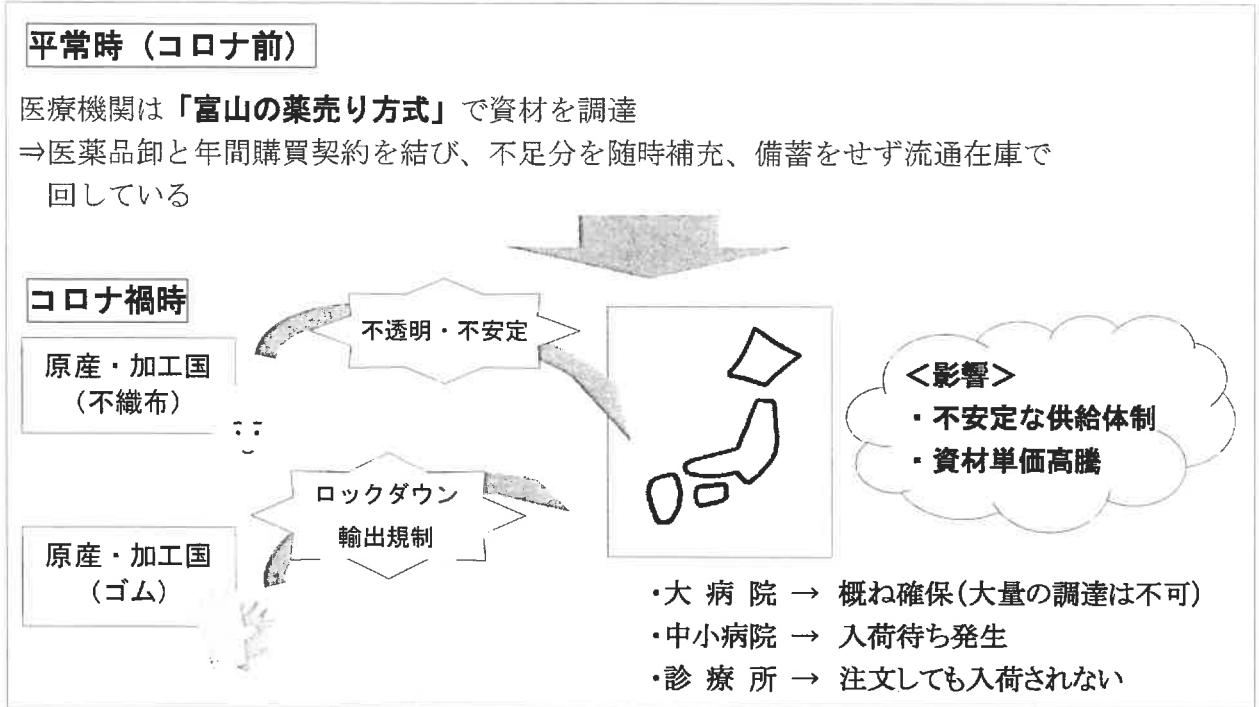
## 手袋について

- 現在、欧米での感染拡大が続いており、高額でも購入する欧米に世界の手袋が流れているため、輸出規制が行われ日本に輸入される手袋は限られている。
- 世界で使用されるゴム手袋の約3分の2をマレーシアが供給。
- 11月下旬に、ゴム手袋の世界最大手であるマレーシアのトップ・グループの工場において、従業員3,000人以上が感染するクラスターが発生し、マレーシア政府は、国内28箇所の工場を閉鎖するように命令。
- 京都府と取引実績のある医療卸によると、来年以降は、手袋の価格が現在の16円程度から2倍以上になる予想とのこと。
- 今後、医療機関が手袋を自力で調達することは、ますます困難になるおそれ。

# 参考

## 1. 医療資材の流通について

- 医療資材の多くは海外で生産されており、各国の輸出規制など状況は不透明



## 2. 事業スキーム

- 今後の感染拡大にも耐えられる3箇月分の医療資材を常時備蓄し、医療機関等で資材が不足した際に即時配送する

